

Convano

2022年3月期 第3四半期
決算説明資料

証券コード

6574

ネイルで世界を変える

新しいネイルサービスの魅力を伝えネイルサービスの普及に貢献

5つのNo.1

顧客満足度
No.1

わかりやすい価格で提供
&
安定した仕上がり

マーケットシェア
No.1

新規出店で
エリア拡大

ブランド認知度
&イメージ
No.1

FASTNAIL

高効率
オペレーション
No.1

独自の
オペレーションによる
高い生産性

従業員満足度
No.1

働きやすい環境

「いつもキレイ」を
「私らしく」選べる

誰もが気軽に楽しめる
ネイル業界の
ファストファッションブランドの確立

事業内容

Creation Of New Value And New Opportunities

新しい価値の創造と機会の拡大

ネイル事業

FASTNAIL、FASTNAIL PLUS、FASTNAIL LOCO

従来の常識や既成概念にとらわれないビジネスモデルを構築し、ネイルサロンをチェーン展開

Legaly、CONST

D2Cブランド

ネイルサロンに加えECサイトにてジェルネイルユーザーのみならず幅広い消費者へ、ネイル・ハンドケアを中心としたアイテムを展開

NAIL FLAPS

研修サロン


メディア事業

femedia

ファストネイルをはじめ大手主要ネイルサロンにおいて、企業の販促やマーケティング活動を支援する広告事業を展開

売上高の
約99.5%が
ネイル事業

2022年3月期 3Q決算概要



エグゼクティブサマリ

前年3Q比

2022年3月期

3Q (4-12月)

• 売上収益	1,640 百万円	+45.4%
• 営業利益	164 百万円	-
• 四半期利益	106 百万円	-
• EBITDA	334 百万円	-

Business & Topics

- 流行に合わせた秋冬の新色やデザイン、新規資材の導入等を行い、平均顧客単価の維持に取り組む
- SNSを活用したプロモーションを開始し、各種クーポンを導入することで、新規顧客とコロナ禍で離脱した方の再来店促進に取り組む

PLサマリ 3Q会計期間

夏の繁忙期が過ぎ、顧客単価・顧客数が緩やかになったものの、新規資材の導入やSNSのクーポンにより、第2四半期のセットメニュー導入で獲得した新規顧客の再来店に繋がった

(百万円)

	2021年3月期 (3Q実績)	2022年3月期 (3Q実績)	対前年同期比 増減率
売上収益	513	533	+3.8%
売上原価	376	341	▲9.4%
売上総利益	137	192	+40.0%
販売費及び一般管理費	173	175	+1.3%
助成金・その他	41	33	▲20.8%
営業利益	6	50	+747.5%
税引前利益	4	48	+989.3%
四半期利益	4	32	+627.8%
EPS (円) (希薄化後)	1.97 (1.96)	14.21 (14.17)	
EBITDA	70	105	+49.7%

※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

PLサマリ 3Q累計期間

不採算店舗や地方オフィスの統廃合、上半期中途採用抑制による人件費、広告宣伝費の見直し等により、売上収益は大幅に増加したにもかかわらず、コストの上昇は抑制出来た

(百万円)

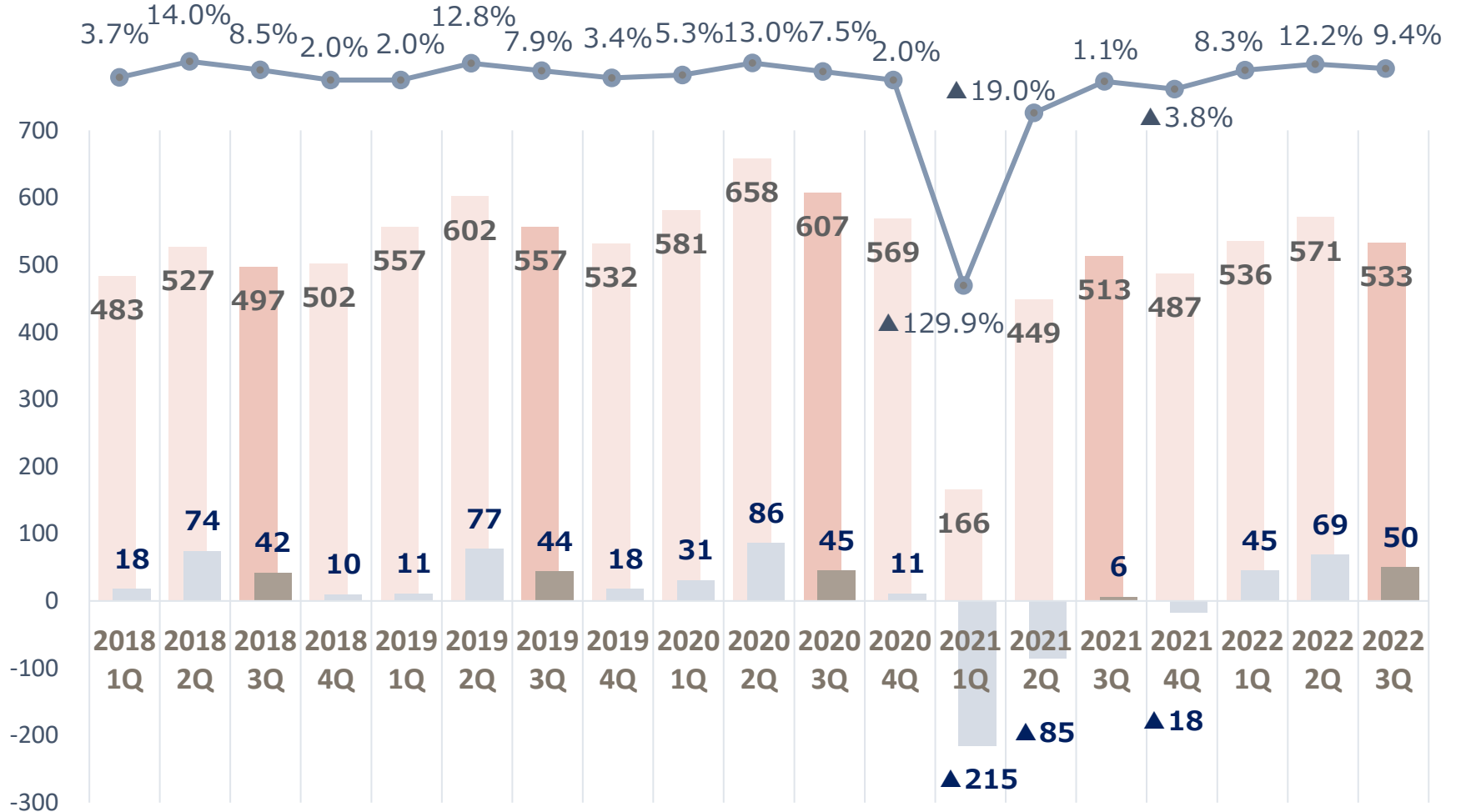
	2021年3月期 (3Q実績)	2022年3月期 (3Q実績)	対前年同期比 増減率
売上収益	1,128	1,640	+45.4%
売上原価	1,045	1,045	+0.0%
売上総利益	83	595	+614.2%
販売費及び一般管理費	573	549	▲4.1%
助成金・その他	195	118	▲39.2%
営業利益	▲295	164	-
税引前利益	▲299	159	-
四半期利益	▲299	106	-
EPS (円) (希薄化後)	132.94 (132.94)	46.91 (46.76)	
EBITDA	▲108	334	-

※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

売上収益、営業利益/率の四半期推移（会計期間）

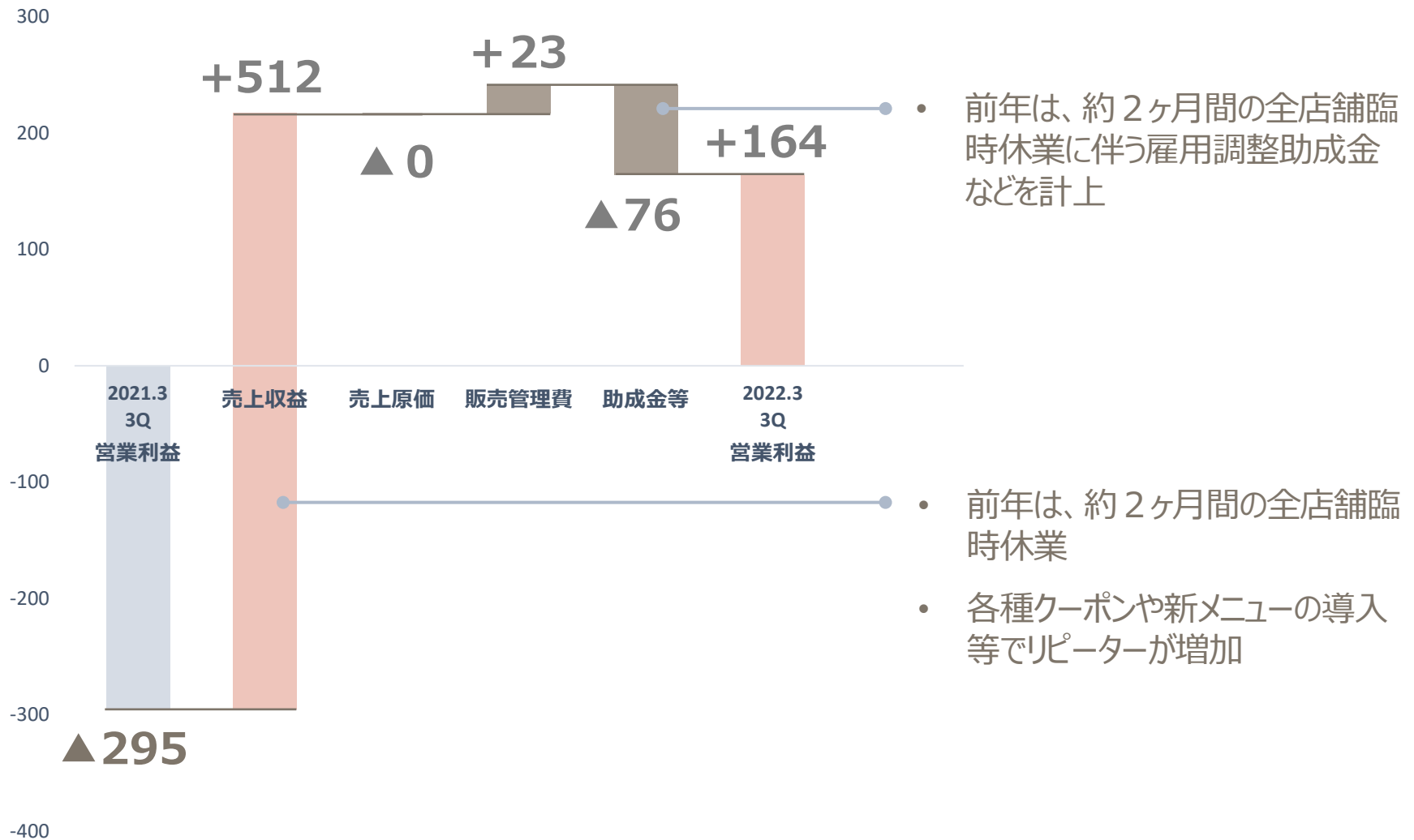
売上収益 営業利益 営業利益率

(百万円)



※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。
© Convano Inc. All rights Reserved.

営業利益増減分析



※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

BSサマリ

2021年6月30日開催の定時株主総会の決議に基づく無償減資を実施

(百万円)

	2021.3期	2022.3期 3Q	増減額		2021.3期	2022.3期 3Q	増減額
流動資産	605	591	▲14	流動負債	1,166	1,119	▲47
現預金	365	364	▲1	営業債務及び その他の債務	46	46	+1
営業債権及び その他の債権	133	147	+14	借入金	630	620	▲10
棚卸資産	50	58	+8	リース負債	170	144	▲26
その他	56	22	▲34	その他	320	308	▲12
非流動資産	1,801	1,797	▲4	非流動負債	451	366	▲85
有形固定資産	71	63	▲8	借入金	250	200	▲50
使用权資産	309	254	▲55	リース負債	152	115	▲38
のれん	650	650	-	その他	48	51	+2
無形資産	492	551	+59	資本	789	904	+115
その他	279	279	+0	資本金	95	51	▲44
資産合計	2,406	2,388	▲18	資本剰余金	659	3	▲656
				利益剰余金 /その他	35	850	+815
				負債及び資本合計	2,406	2,388	▲18

※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

© Convano Inc. All rights Reserved.

Convano

キャッシュ・フロー計算書

税引前四半期利益の計上により、営業キャッシュ・フローはプラスとなった

(百万円)

	2021.3期 3Q	2022.3期 3Q	増減額
営業キャッシュ・フロー	▲147	281	+428
投資キャッシュ・フロー	▲39	▲77	▲39
財務キャッシュ・フロー	86	▲205	▲291
増減額	▲100	▲1	+98
期首残高	281	365	+84
期末残高	181	364	+183

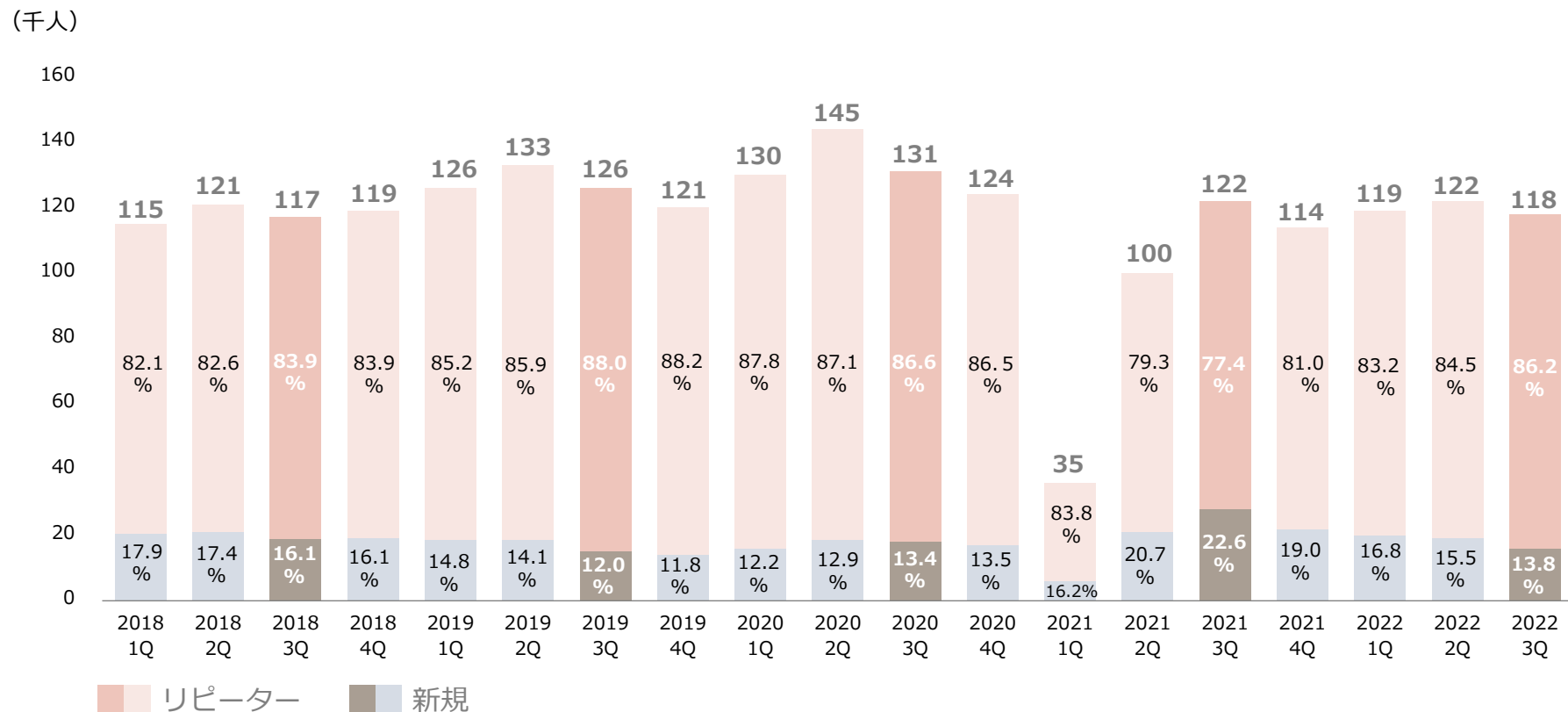
※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

来店客数、新規・リピーター比率の推移

来店客数

2021/3Q 12万2千人

2022/3Q 11万8千人

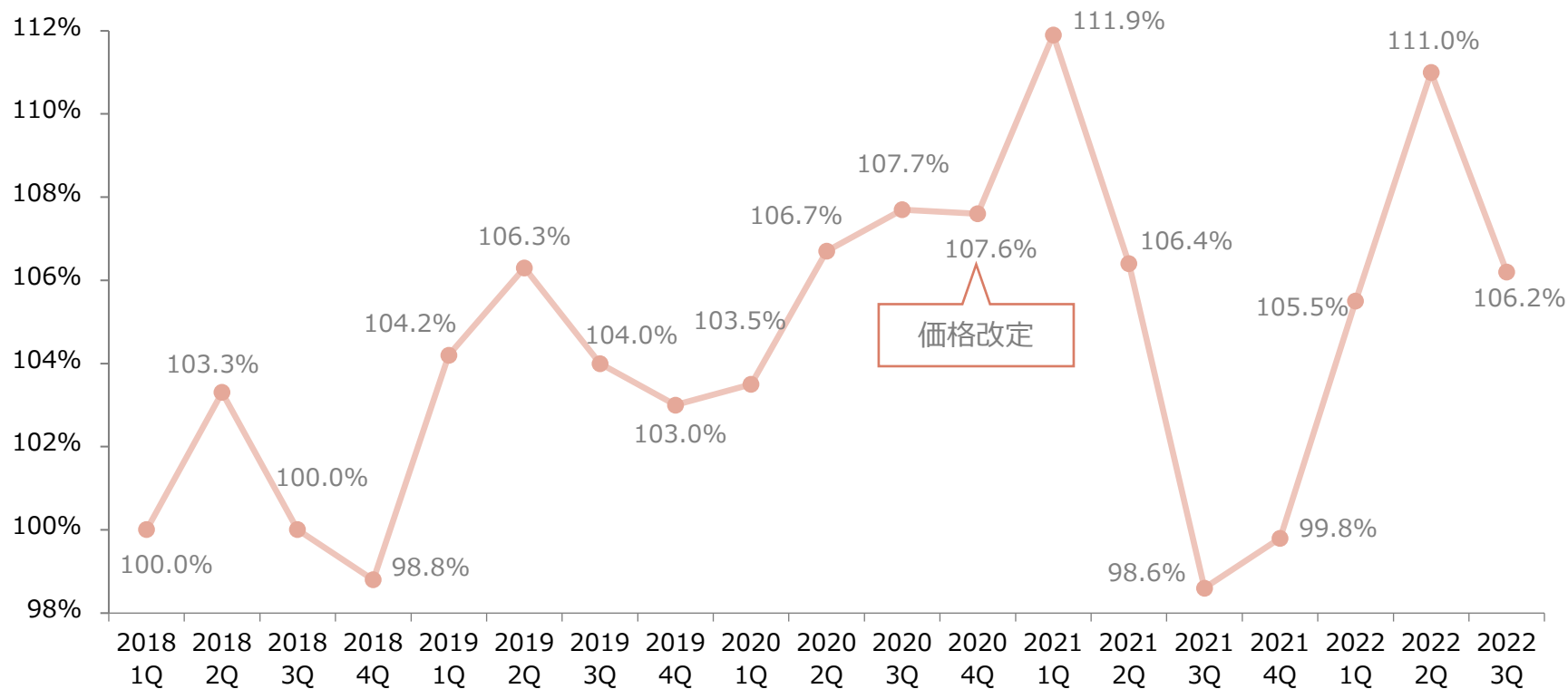


※ 上記指標は、POSデータに基づいて作成しております。
 ※ ファストネイル全ブランド・全店舗（FC含む）の合計の数値となっております。

平均顧客単価の推移

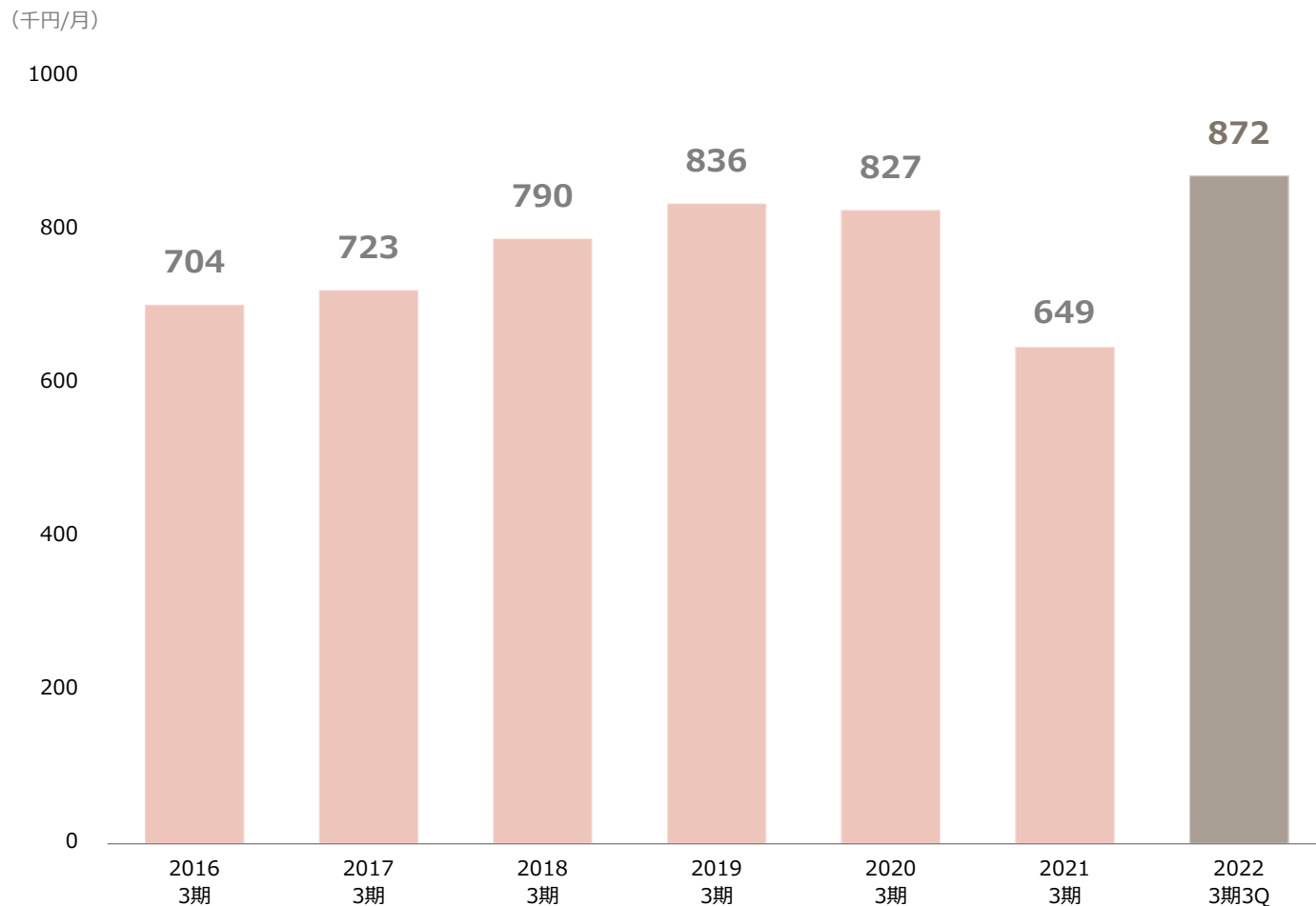
平均顧客単価は、夏季のフットネイル需要がなくなる事による季節変動と、コロナ禍で離脱した顧客の再来店促進のためのキャンペーン等の実施により低下したものの、流行に合わせた秋冬の新色やデザイン、新規資材の導入等を行い、昨年と同水準にとどめることができた

2018年1Qを100%とした指標



※ 上記指標は、POSデータに基づいて作成しております。
※ ファストネイル全ブランド・全店舗（FC含む）の合計の数値となっております。

ネイリスト 1 人あたりの生産性



※ ネイリスト1名あたり平均月商は、以下の数式で算出しております。 $[\text{年間売上}] \div [\text{1日8時間換算による年間平均在籍ネイリスト数}] \div [12\text{ヶ月}]$

会員数の推移

依然として自粛傾向が続いていると思われるが、各種クーポンの導入等により増加のペースは維持できた

(千人)

700

600

500

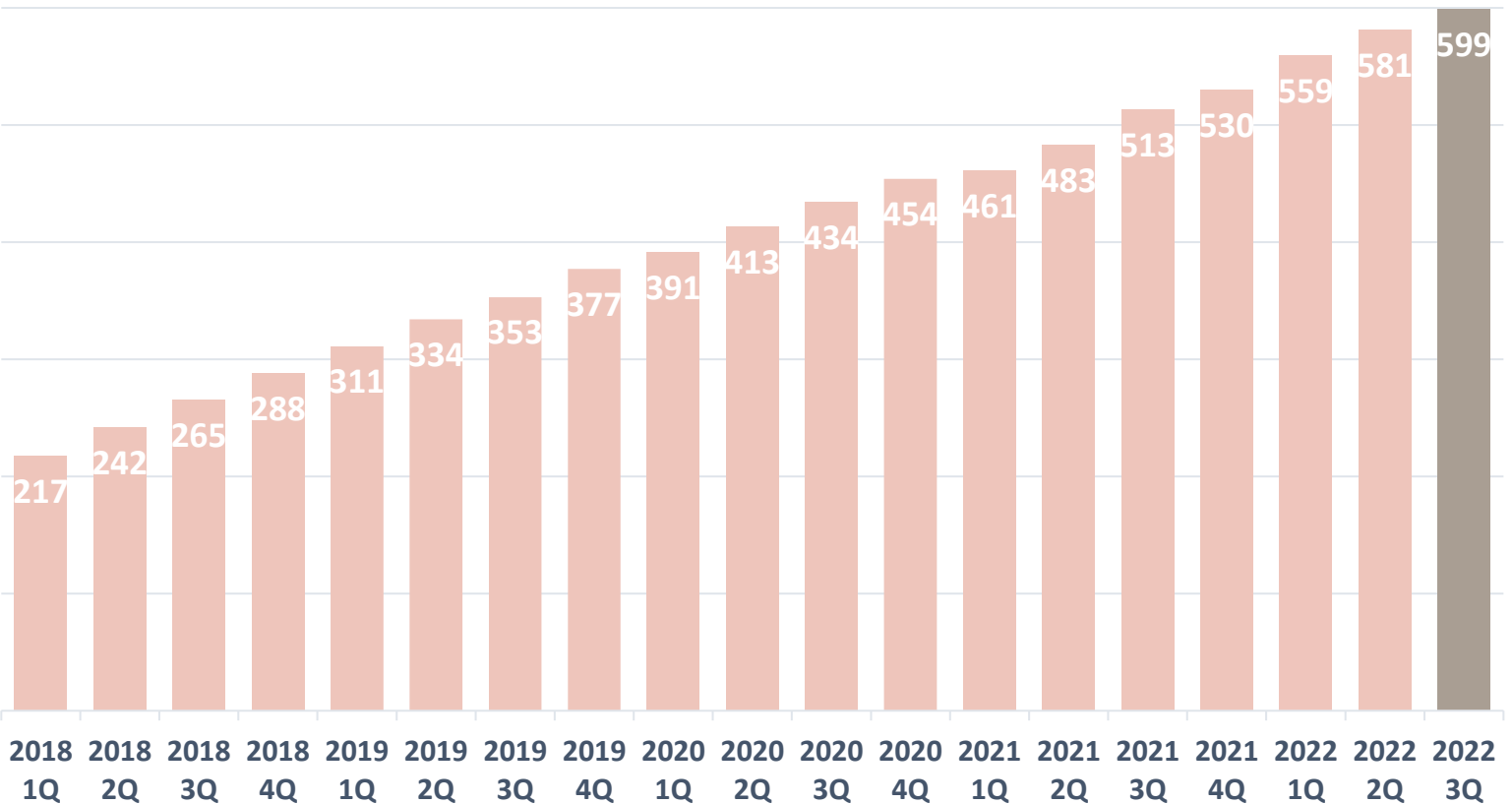
400

300

200

100

0



店舗の状況

2022年2月にフランチャイズにて新規出店予定（ロコ ららぽーと和泉店・大阪府）

店舗数は2021年12月末時点で61店舗

ロコ 春日店



2021/5/1 OPEN

ロコ 大名店



2021/6/2 OPEN

ロコ ららぽーと沼津店



2021/6/3 OPEN

シャポー本八幡店



2021/9/6 OPEN

2022年2月11日
ロコ ららぽーと和泉店
グランドオープン予定

店舗ネットワーク

61店舗

(2022年12月末現在)

関東エリア

46店舗

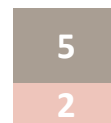


■ 商業施設型

■ テナントビル型

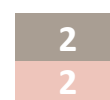
東海エリア

7店舗



関西エリア

4店舗



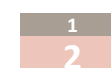
中国エリア

1店舗



九州エリア

3店舗



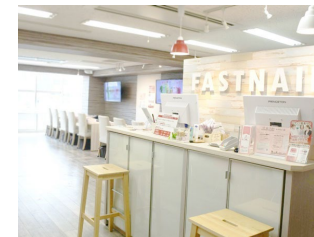
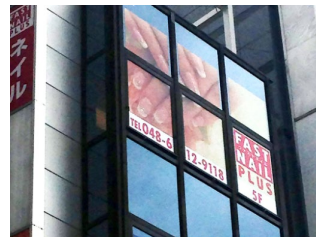
商業施設型

- 高い視認性・オープンな店作り
- ブランド認知度向上に貢献
- WEBに頼らない店前集客
- 天候に左右されにくい駅直結型多数
- 商業施設の販促イベントも活用

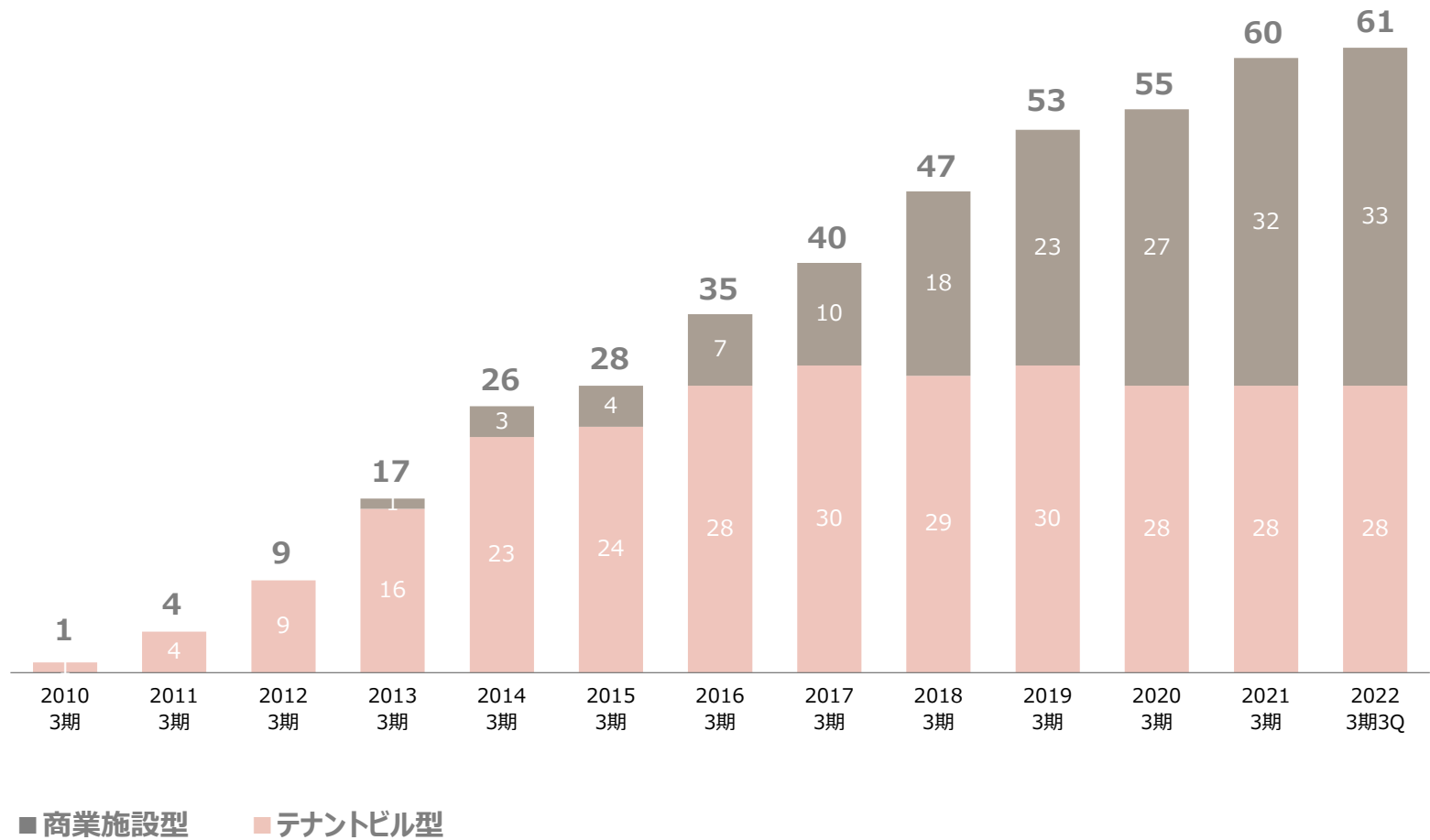


テナントビル型

- 通いやすい駅近テナントビル
- 低賃料の空中階に展開
- 営業時間は需要にマッチした設定
- WEBによる集客
- 騒音など周囲環境の影響を受けづらい



店舗数推移



※ 2021年12月末現在

2022年3月期 業績見通しと取組み

業績見通しと進捗

当第3四半期連結累計期間において、当社グループは2022年3月期の通期の連結業績予想を上回る利益を計上しておりますが、感染力の強いオミクロン株の感染拡大による営業制限等の影響が不透明な状況であることから、2021年8月12日に公表いたしました通期の連結業績予想を据え置きます

(百万円)

	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (業績予想)	2022年3月期 (3Q進捗)	進捗率
売上収益	1,616	2,390	1,640	68.6%
営業利益	▲313	100	164	164.0%
税引前利益	▲318	100	159	159.0%
当期利益	▲217	60	106	177.1%
EPS (円)	▲96.46	26.49	46.91	-

2022年3月期の重点テーマ

■ 人材育成及び働き方改革のさらなる推進

- ・新たな雇用形態の検討 ⇒ **来期導入を目指して設計終了**
- ・男性社員の育児休暇取得推進 ⇒ **1名取得済**
- ・資材の見直しによる従業員満足度の向上（SDGsにおける8と12に該当）



■ LOCOモデル フランチャイズ展開の拡大

- ・地域を拡大し、3店舗出店（福岡県・静岡県） ⇒ **4店舗目が決定（大阪府）**

2022年3月期の重点テーマ

■ 物販商品バリエーションの拡充

・CONSTブランドの新商品発売の準備 ⇒ **1月23日にネイルオイル発売開始**

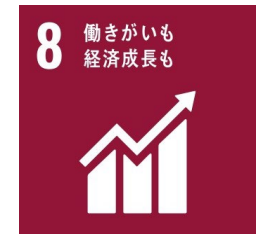
° ~ C O N S T



■ ネイリストのキャリアの多角化

・ネイリストの店舗以外でのキャリア形成の実現が、多くの人の雇用促進へと繋げる
(SDGsにおける4と8に該当)

⇒ **4名の社員がネイリストから新たなキャリアを形成中 (2021年12月現在)**



■ 株主優待制度の導入

- ・対象となる株主様

毎年3月末日の株主名簿に記載または記録された100株（1単元）
以上を保有されている株主様を対象といたします

- ・株主優待の内容

一律に当社商品（3,000円相当）をお届けいたします
（今年度の商品内容は未定）



IRに関するお問合せ

株式会社コンヴァノ 人事総務・広報部
E-mail : ir@convano.com

本資料の取り扱いについて

本説明資料の内容は、発表日時点で入手可能な情報や判断に基づくものです

将来発生する事象等により内容に変更が生じた場合でも、当社が更新や変更の義務を負うものではありません

また、本説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、実際の業績等は、様々な要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承下さい

本説明資料に含まれる著作権（ロゴや写真等）は、株式会社コンヴァノに属し、その目的を問わず無断で複製、引用することを禁じます

